



岡山大学法学部だより



※ 本メールは登録された方におのみお送りしています

第 40 号(2012 年 1 月 5 日発行)
発行：岡山大学法学部 学部長室

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

目次

- 半田山つれづれ ～法学部長の独り言～ (第 10 回)
- 卒業生からのメッセージ (第 20 回)
- 法学部からのお知らせ
- 最近の話題

- 半田山つれづれ ～法学部長の独り言～

昇竜の「志」

新年あけましておめでとうございます。本年も岡山大学法学部をどうかよろしくお願申し上げます。

昨年の年初は、あのような大災害の 1 年になるとは思いも寄りませんでした。東日本大震災や台風 12 号のような天災だけでなく、中東の民主化、EU の財政危機、北朝鮮情勢等々、今、世界は激動の時代にあり、不安定で予測しがたい状況にあるように思えます。しかし、人間の長い歴史を振り返ると、こうした不安定な時代は今が初めてなわけではありません。過去の歴史に学びつつ、未来を切り開いていくことが大切だと思います。

私たちは、未来が予測しがたい時代だからこそ、これまで以上に自分の足下を見つめ、自らのなすべきことをなした上で、新たな課題に立ち向かう「昇竜の志」をもった若者をしっかりと育てていくことが私たち岡山大学法学部の務めだと考えます。

年頭に当たり、皆様のご多幸をお祈りするとともに、今年 1 年も、岡山大学法学部に対し、変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心からお願申し上げます。

法学部長 佐野 寛

- 卒業生からのメッセージ (第 20 回)

こんにちは。わたしは 1994 年に法学部に入学し、その後、修士課程、博士課程も岡大でお世話になって、2003 年 3 月に修了しました。2003 年 4 月から千葉県の私立大学に就職し、2009 年から、現在の大学に異動しました。教えているのは「民法」です。

大学教員になってから 9 年目、そろそろ慣れてきたつもりでしたが、関東は 3 月 11 日の大地震の影響を受け、今年度はイレギュラーなことばかりで、例年以上に忙しい日々を送っています。

大学に入学した時は、実は、検察官になりたいと思っていましたが、刑法の授業になじめず、また、お世辞にも優秀でも真面目でもなかったわたしは、早々に諦めてしまいました。そこには、ぼんやりと、「法律では弱者は救えないのではないかと考えるようになったことも原因としてありました。唯一、「法社会学」の授業には、熱心に出ていたからです。

その後、ペンの力で弱者を救うんだ！と新聞記者を目指して修士課程まで勉強していましたが、夢破れ、当時の指導教官の先生に拾っていただいて、博士課程に進みました。しかし、「弱者保護」という命題はブレることなく、それ以来、民法と法社会学の両面から、「消費者保護」を研究しています。

法学部の学生を教えていると、「想像していた勉強と違った」「難しすぎる」と嘆く学生によく出会います。昔のわたしもそうでした。でも、岡大には豊富な科目数があり、学生のために親身になってくださる先生方がたくさんいらっしゃいます。どのような道に進むにしても、「大学時代もっと勉強しとけばよかったなあ」と後悔しないように、わたしにとっての法社会学のように、何かひとつ、自分の将来に資するものに出会えるよう、いろんなことを勉強して、いろんな先生に教えを請うてください。

後輩のみなさんの、各方面でのご活躍を心から願っております。

駿河台大学法学部 准教授 草地 未紀

○ 法学部からのお知らせ

☆法学部卒業生（進学者）状況調査について

法学部では、現在、今後のカリキュラム改善の資料として、法学部卒業生（平成16年～23年卒業対象）で大学院（法科大学院を含む）へ進学された皆さんの現況を調査しています。下記のURLをご覧ください、ぜひとも調査にご協力ください。

法学部卒業生（進学者）の状況調査のお願い

<http://court.law.okayama-u.ac.jp/questionnaire/>

- ・本メルマガは、毎月2回程度配信しています。
- ・法学部の詳細情報に関しては、HPも併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.law.okayama-u.ac.jp/>
- ・本メルマガには返信なさらないようにお願いします。
- ・本メルマガの登録・解除は、以下のURLにてお願いします。
<http://court.law.okayama-u.ac.jp/mail/register.html>
- ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho@law.okayama-u.ac.jp まで。